

ブラジル・ウィークリー

2018年7月23日発行号
作成：日興アセットマネジメント

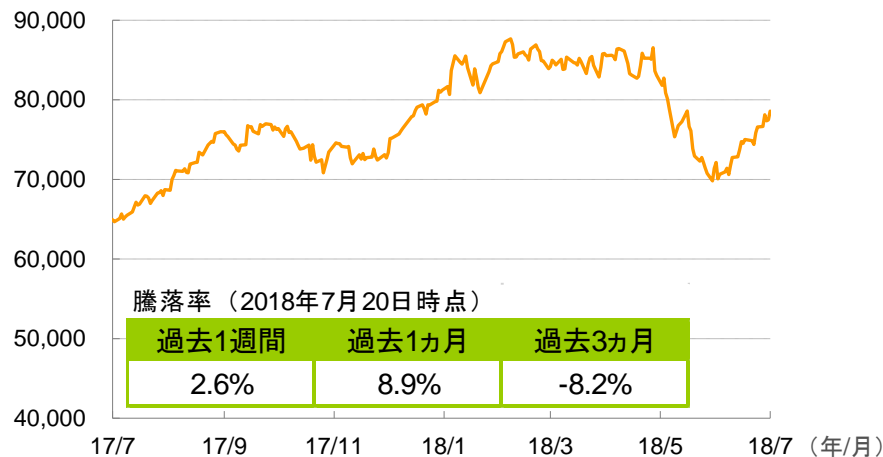


先週の ブラジル株式市場 の動き (7月16日～7月20日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+2.6%となり、週間ベースで4週連続の上昇となりました。16日(月)は、5月の経済活動指数が市場予想を超える落ち込みとなったことから売りが先行したものの、米中貿易摩擦を巡る新たな悪材料が無かったことなどから徐々に買いが優勢となり、小幅に上昇しました。17日(火)は、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長が、米経済に対して前向きな評価をする一方で、政策金利の漸進的な引き上げを継続するとの方針を示したことなどを背景に、米国株式市場が上昇したことが好感され、ボブスパ指数は前日比+1.9%と週の中で最も大きく上昇しました。18日(水)は、前日までの上昇に対する利食い売りの動きが強まり、反落しました。19日(木)は、大統領選挙において、進歩党が、元サンパウロ知事でブラジル社会民主党(PSDB)所属のアルクミン氏を支持すると報じられたことが好感され、反発しました。20日(金)は、中道右派とされる中小政党が、財政改革を公約とするアルクミン氏を支持すると報じられたことが好感され、続伸しました。

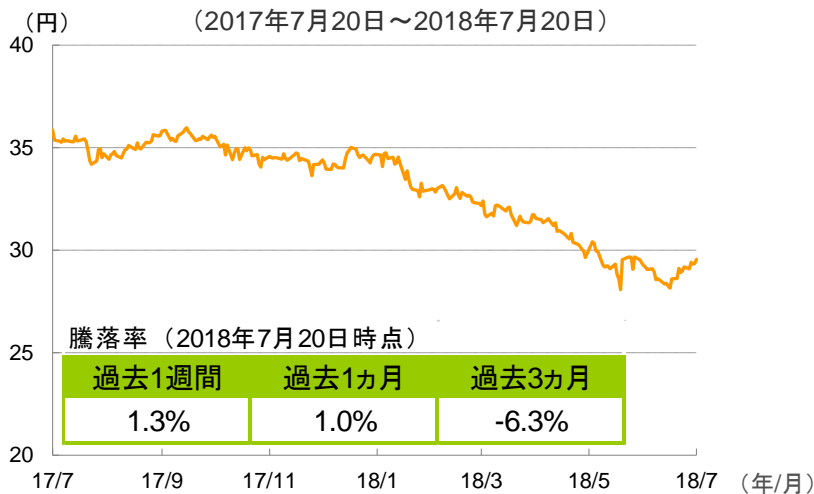
ボブスパ指数の推移

(2017年7月20日～2018年7月20日)



レアル(対円)の推移

(2017年7月20日～2018年7月20日)



↑ レアル高
↓ レアル安

7月20日時点(過去1週間=7月13日、過去1ヵ月=6月20日、過去3ヵ月=4月20日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。